

平成28年度

玉名市立高道小学校



児童数：166名 職員数：16名 2月1日現在

教育目標

「郷土に誇りをもち、夢に向かって挑戦する児童生徒の育成」

校訓

～なかよく かしこく たくましく～

＜本年度の校内研修から＞

岱明中学校校区では、小中一貫教育の研究指定を受け、4小学校と1中学校の計5校で小中一貫教育の研究に取り組んでいます。岱明中学校における授業スタンダード「岱明版スタンダード」の構築を受け、高道小学校では「高道版スタンダード」の確立を目指して、研究に取り組んでいます。職員は、学びづくり・心づくり・健康づくりの3つの部会に分かれて研究を進めています。

○本年度の校内研修（授業研究会）から

学習づくり部会 9月26日 5年生 国語 指導者 坂田 光 教諭

「大造じいさんとガン」すぐれた表現に着目して、物語の魅力を伝え合おう

本時のめあてを「情景描写を探し、そのときの大造じいさんの気持ちを考えよう」と設定し、くめあてをつかませる・一人学びの時間を確保する・個人交流の時間を確保する・全体交流で、考えを広げたり深めたりする・学習をふり返る。>ことに留意して、授業を進めました。まず、初めて学習情景描写について学習するので、簡単な例文を使い理解をさせた。



(左の写真) 次に、教科書から情景描写を探し、大造じいさんの気持ちを考え、交流した。国語科の専門の熊本県立教育センターから田上指導主事をお招きし、指導を受けたことで、更に研究が深まった。



健康づくり部会 10月24日 3年生 体育「体づくり運動」

体育科における「高道版授業スタンダード」の構築 指導者 岡本豊文教諭

本時のめあてを、「これまでに学習した動きを、自分の力に合わせて工夫しよう」と設定して授業を進めた。

まず、健康作り部会から提案されている「体力の向上」の視点から、サーキットトレーニングに取り組んだ。準備運動の後、20秒ごとに違う体力強化のための運動を行う。

(めあて、学習課題の確認・お試しタイム・進化タイム・まとめ、ふりかえり) という学

習過程で進めた。講師にお招きした岱明中学校の野間教頭先生からアドバイスをたくさん



サーキットトレーニング↑



進化技に挑戦↑

いただき、研究も進んだ。

心づくり部会 11月21日 4年生道徳（人権学習） 指導者 寺本 直 教諭

「できないこと」ないですか

・人それぞれの個性を尊重する

人権学習においても、「めあて（学習課題の確認）・ひとり学び・学びあい（交流）・まとめ・ふり返り」という高道版授業スタンダードにより学習が進められた。

まず、わたし（妹）の不安な気持ちを考えさせ、兄の頑張りに繋げる。そして、わたし（妹）の「人には、だれでもできないことがあるではないですか。」という言葉について考え、意見を交流させた。



人は誰にでもできないことがあり、できないことがあっても努力することが大切であることが分かった。

学びづくり部会 5年生 理科（専科） 指導者 松村登紀子教諭

「電流が生み出す力」 ・電磁石の強さや電流の働きについて考えをもつ

導入時には、線磁石の釣り竿で、魚釣りをして興味関心を高めた。理科においても高道スタンダードで授業を進め、本校が今年度から研究を進めた指導案の形式の統一や児童のノートの書かせ方の統一など、児童が毎時間書いているとおりに違和感なく、ごく普通にできるようになっていた。講師でお出でいただいた原口校長先生からも、たくさんのご指導と授業に対する高評価とねぎらいの言葉をいただいた。

